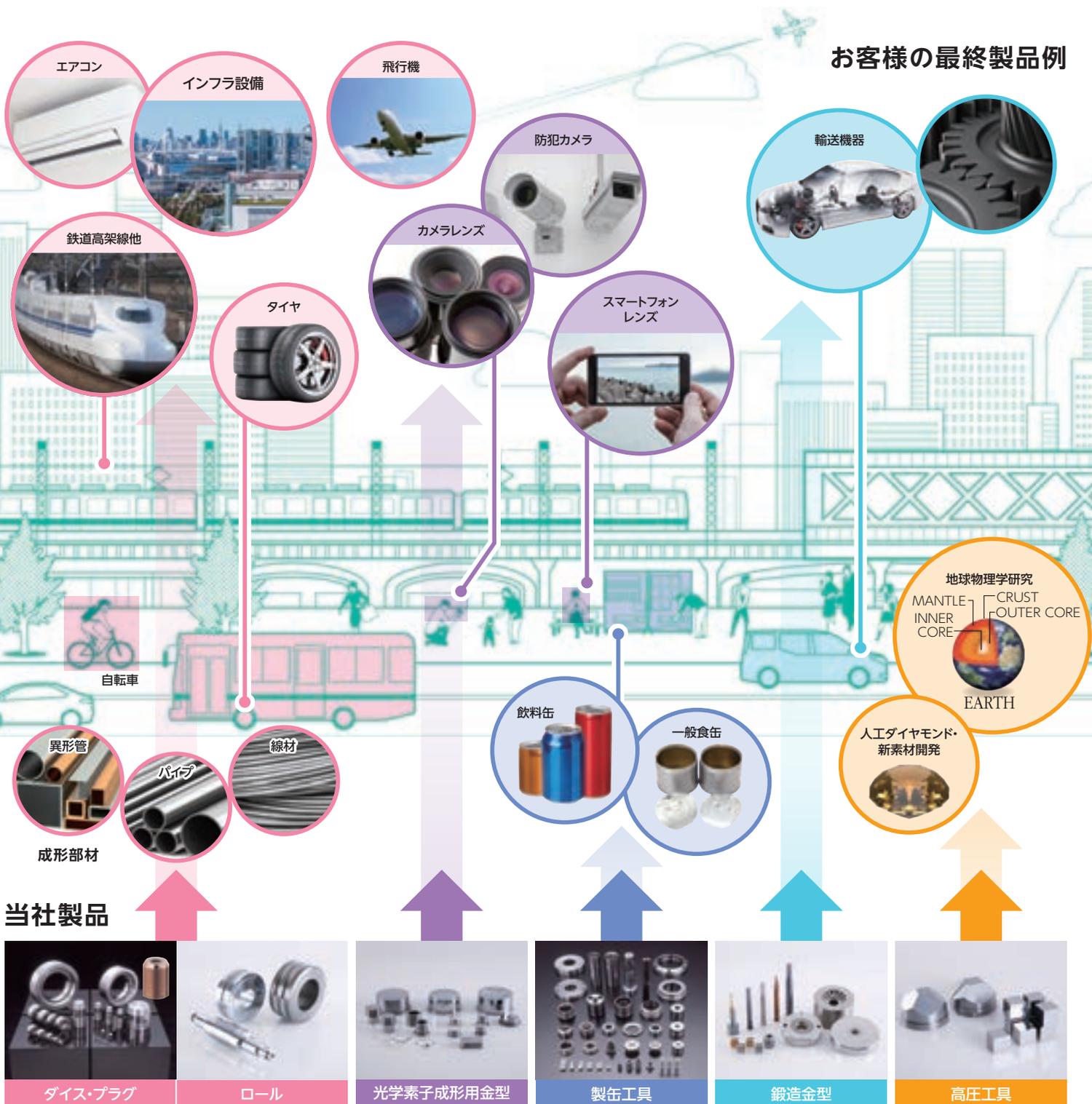


世界の基幹産業を支えて75年 超硬耐摩耗工具・金型の国内トップシェア



TOP MESSAGE

変化の激しい環境のもと、さらなる成長を目指して「変化に対応できる企業体質への転換」を図り、中期経営計画の重要施策を推進してまいります。

代表取締役社長

春田善和

平素より株主の皆様にはご支援を賜りまして、心より御礼申し上げます。富士ダイスグループの2025年3月期 第2四半期累計期間の連結業績について、ご報告申し上げます。

当社グループは、100年企業を目指して持続的な成長を実現するためにスピード感を持って新たなマーケットを開拓すべく、「変化に対応できる企業体質への転換」を方針にかけ、2025年3月期からの3年を対象とする「中期経営計画2026」を策定しております。重要施策に①経営基盤の強化、②生産性向上・業務効率化、③海外事業の飛躍、④脱炭素・循環型社会への貢献、⑤新規事業の確立、を掲げ、諸施策に取り組んでおります。

具体的には、モデル工場における新たな自動化ロボッ

トの導入や、中国・北米で開催された展示会への出展、次世代エネルギー分野に向けた新製品の開発、新規事業の専門組織の立ち上げ、などを進めてまいりました。当上期業績の詳細は「2025年3月期 第2四半期業績ハイライト」をご参照ください。

前期に販売を本格化した、ガラス成型用金型材料【フジロイ TR05/TR30】が「精密工学会ものづくり賞」の最優秀賞を受賞するなど、当社の素材開発力と精密加工技術は高い評価を受けております。「開発力」×「技術力」×「営業力」の三位一体でマーケットのニーズを捉え、売り上げ拡大を目指します。

株主の皆様には、今後も一層のご理解・ご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

中期経営計画進捗状況

① 経営基盤の強化

基幹システムを刷新(10月1日稼働開始)、ブランディングプロジェクトを始動、当社ホームページを全面リニューアル、初のサステナビリティレポートを発行

② 生産性向上・業務効率化

モデル工場の郡山製造所の研削加工作業に自動化ロボットを導入・本格稼働

③ 海外事業の飛躍

中国・北米で開催された展示会に出展、知名度向上と新規顧客開拓を推進

④ 脱炭素・循環型社会への貢献

次世代エネルギー分野における新製品、グリーン水素向け電極【PME】を開発

⑤ 新規事業の確立

7月に新規事業の専門組織を発足

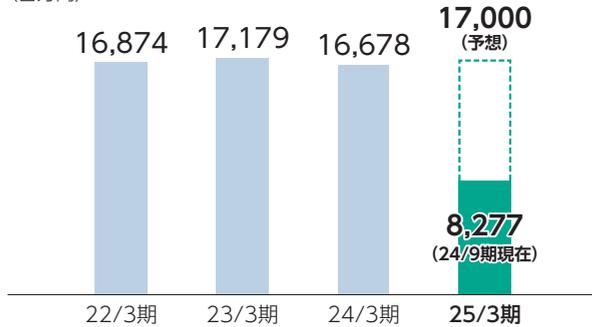
2025年3月期第2四半期 業績ハイライト

決算に関する詳細情報は当社ホームページで
ご確認ください。

富士ダイス 検索



売上高 (百万円)

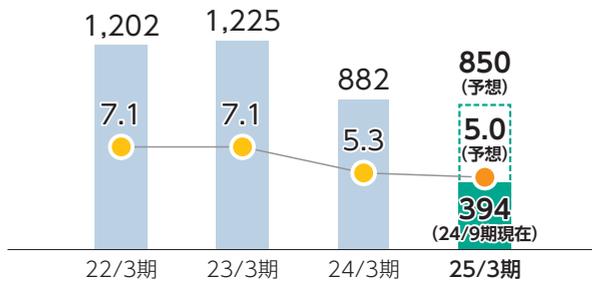


営業利益 (百万円)



経常利益／経常利益率

■ 経常利益 (百万円) ● 経常利益率 (%)



親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益

(百万円)



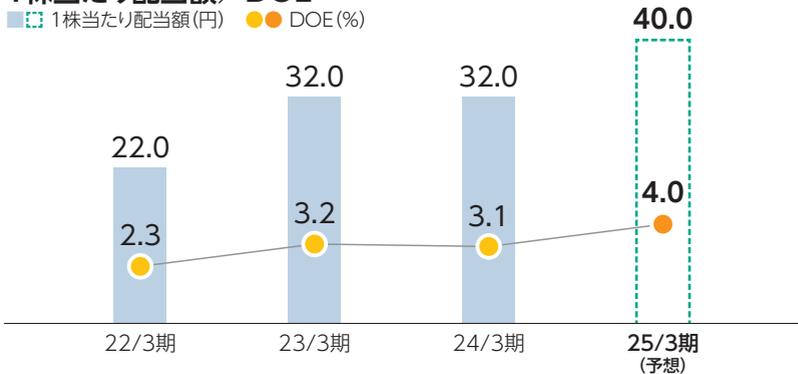
期末配当(計画) **40円**

配当方針

「中期経営計画2026」の期間における配当方針は「株主資本配当率(DOE)4%」を目標としております。2025年3月期の配当は前期の1株当たり32円に対して8円、普通配当では18円増配の40円を計画しております。

1株当たり配当額／DOE

■ 1株当たり配当額 (円) ● DOE (%)



当第2四半期の総括

当中間連結会計期間における売上高は8,277百万円と前年同期に比べ微増となりましたが、自動車部品メーカーの在庫調整や中国経済の停滞が当初の想定より長く続いていることにより、業績予想に対しては未達となりました。

利益につきましては、生産性向上・業務効率化の施策等に一定の成果があったものの、上記の売上高減少を補いきれず、業績予想に対して未達となりました。この結果を受け、11月14日に通期連結業績予想の修正を公表いたしました。詳しくは、当社ホームページに掲載しています「2025年3月期第2四半期(中間期)連結業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

今後の方針

第2四半期は業績未達となりましたが、今年3月に中国現地法人の支店を東京に開設した効果などにより、海外向け超硬素材販売が回復傾向にあるなど、明るい兆しが見えました。

第3四半期以降は、引き続き生産性向上・業務効率化を推進するとともに、「精密工学会ものづくり賞」最優秀賞を受賞したガラス成型用金型材料【フジロイ TR05】や、モーターコア向け金型のさらなる拡販を進めてまいります。また、海外での知名度向上と新規顧客開拓の推進を図るため、タイ・インドネシア・インドでの展示会に出展する予定です。

今後も今年度からスタートした中期経営計画2026の施策を着実に実行し、企業価値向上に努めてまいります。

TOPICS

トピックス

「2024年度(第8回)精密工学会ものづくり賞」「最優秀賞」を受賞

公益社団法人精密工学会主催の「2024年度(第8回)精密工学会ものづくり賞」において「最優秀賞」を受賞しました。ガラス成形用金型材料(フジロイ TR05/TR30)の開発および超精密加工技術の確立が評価されました。

なお、【フジロイ TR05/TR30】の開発につきましては、日本機械工具工業会主催の「2023年度日本機械工具工業会賞」において最高栄誉の「技術功績大賞」を、日刊工業新聞社主催の「2023年 第66回十大新製品賞」において「モノづくり賞」を受賞しており、今回は3度目の受賞となります。



北米・シカゴで開催された展示会への出展



北米での知名度向上・競合調査を目的に、シカゴで開催された北米最大の工作機械見本市「IMTS2024 - International Manufacturing Technology Show (9月9日～14日)」に出展、次世代自動車の動力となる駆動モーターに欠かせないモーターコアや二次電池などの金型を中心に、カッター・超硬素材・高機能材料などを展示しました。

今後も、北米での潜在需要を獲得するため、新規拡販活動を強化してまいります。

中国・深圳市で開催された展示会への出展

電子部品や自動車大手メーカーが集積している中国・広東省華南エリアでの知名度向上と新規顧客開拓の推進を目指し、今年3月、現地子会社「富士模具貿易(上海)有限公司」の新しい営業所を東莞に開設しました。

その新営業所のプロモーションの一環として、東莞から近い深圳市で開催された「第25回中国国際オプトエレクトロニクス博覧会(CIOE 2024) (9月11日～13日)」に出展、ガラス成形用金型などを展示しました。今後も、中国市場での次世代自動車関連製品や素材の拡販を進めてまいります。



JIMTOF2024(第32回日本国際工作機械見本市)に出展

世界最大級の工作機械見本市「JIMTOF2024(11月5日～10日東京ビッグサイト)」に出展しました。「持続可能な世界に向けてお客様の課題をFUJILLOYで解決する」をコンセプトに「金型クリニック」をイメージしたブースで、当社が開発したグリーン水素向け電極【PME】やモーターコア金型向け新素材【フジロイ VG51】などの新製品を中心に当社製品を展示し、当社製品による金型・工具のお悩み解決事例を紹介しました。

また、超硬合金に関するワークショップの開催や、金型・工具のお悩みを相談できるコーナーを開設するなど、知名度向上と新規顧客獲得を目指した新たな試みを行いました。



ESGの取り組み

S Social 社会

「モノづくり体感スタジアム2024」に初出展

東京都立産業貿易センター浜松町館で開催された体験型イベント「モノづくり体感スタジアム2024」(主催:モノづくり日本会議、日刊工業新聞社)に初出展し、8月3日に子ども向けワークショップを実施しました。

ワークショップのタイトルは、「命を吹き込め!キーホルダー作りで金型体験!」。子どもたちは、金型を使ってレーザーを型抜きし、自分で磨いたアルミ板を組み合わせたキーホルダーを製作しました。今後も未来を担う子どもたちに向けて「ものづくりの楽しさ」を伝える活動を続けてまいります。



Environment 環境 Social 社会 Governance ガバナンス

サステナビリティレポート2024を発行

当社グループは、様々な環境・社会課題の解決と事業の持続的な成長の両立を実現するため、サステナビリティ経営に取り組んでおります。このたび、当社グループのサステナビリティに対する考え方や持続可能な社会の実現に向けた活動内容を、すべてのステークホルダーの皆様へ情報提供することを目的として「サステナビリティレポート2024」を発行し、当社ホームページに掲載いたしました。

QRコードから「サステナビリティレポート2024」をご覧ください。

サステナビリティレポート2024

<https://www.fujidie.co.jp/assets/pdf/sustainability/sustainability2024.pdf>



会社概要 (2024年3月31日現在)

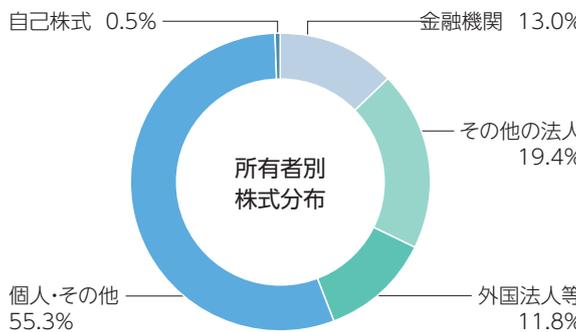
社名 富士ダイス株式会社
 創業 1949年6月6日
 本社所在地 〒146-0092
 東京都大田区下丸子2-17-10
 資本金 164百万円
 拠点 営業拠点10 生産拠点7
 グループ会社 国内2社 海外5社
 従業員 1,106人(連結)

役員一覧 (2024年9月30日現在)

代表取締役社長	春田 善和	社外取締役	澤井 英久
常務取締役 海外事業本部長	津田 雅宣	社外取締役	上田 典由
取締役 技術開発本部長	篠宮 護	社外取締役	中村 美智子
取締役 生産本部長	馬渡 和幸	常勤監査役	古谷 高宏
取締役 営業本部長	松岡 恭弘	社外監査役	内田 伊知郎
取締役 業務本部長	高安 真生	社外監査役	江口 泰志

株式の状況 (2024年9月30日現在)

発行可能株式総数 80,000,000株
 発行済株式総数 20,000,000株
 株主数 7,259名
 (前年同期末比409名増)



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から3月31日まで
 定時株主総会 毎事業年度終了後3ヶ月以内
 株主確定基準日 毎年3月31日
 剰余金の配当基準日 毎年3月31日及び9月30日
 株式の売買単位 100株
 証券コード 6167
 上場証券取引所 東京証券取引所 プライム市場
 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
 特別口座の口座管理機関

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 連絡先 東京都府中市日鋼町1-1
 電話 0120-232-711 (通話料無料)
 郵送先 〒137-8081
 新東京郵便局私書箱第29号

公告方法 電子公告により行います。ただし電子公告
 によることができない事故その他やむを得
 ない事由が生じたときは、日本経済新聞に
 掲載して行います。公告掲載URL [https://
 www.fujidie.co.jp/](https://www.fujidie.co.jp/)

IRカレンダー



富士ダイス株式会社
 〒146-0092 東京都大田区下丸子2-17-10
 TEL:03-3759-7182
<https://www.fujidie.co.jp/>



トップページ



投資家情報

